

---

独立行政法人 情報処理推進機構

電子入札システム  
初期設定マニュアル

---

---

## 目次

1. はじめに.....	1
1.1 事前準備・初期設定の流れ.....	2
2. 事前準備.....	3
2.1 機器（パソコン、回線）等の準備.....	3
2.2 ICカード等の準備.....	4
2.3 ICカード等のセットアップ.....	4
2.4 電子入札補助アプリのバージョン確認.....	5
3. 初期設定.....	6
3.1 ブラウザ設定（Microsoft Edge（Chromium版）の場合）.....	6
3.2 ブラウザ設定（Google Chromeの場合）.....	9
3.3 フォント設定.....	13
4. 利用者登録.....	17
4.1 利用者登録.....	17

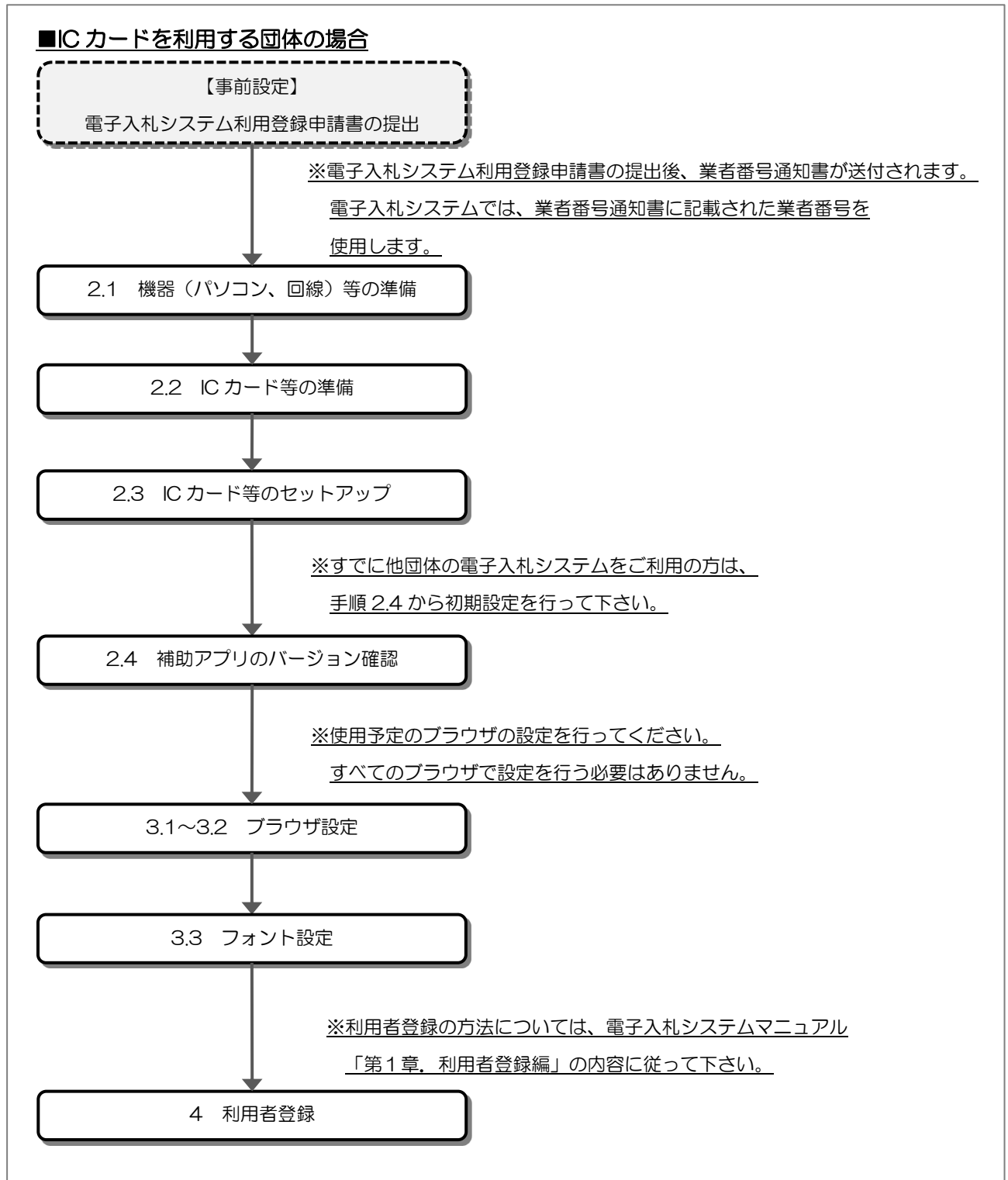
---

# 1. はじめに

---

本書は、IC カードを用いて電子入札システムを利用するクライアント端末の環境設定手順を記載したものです。電子入札システムを利用する場合、事前に「電子入札システム利用登録申請書」を提出する必要があります。また、電子入札システムの利用には、民間認証局の IC カードを使用します。IC カードの設定については認証局ごとに異なりますので、使用する IC カードの認証局から提供されるマニュアルを参照して行って下さい。

## 1.1 事前準備・初期設定の流れ



## 2. 事前準備

### 2.1 機器（パソコン、回線）等の準備

電子入札システムを利用するためには、以下の推奨環境を満たしているパソコンやソフトウェア、回線が必要となります。

#### (1) ハードウェア環境

パソコンの性能に関する推奨環境を以下に示します。

項目	推奨環境
CPU	Windows 10/Windows11 の場合 Intel Core i3 3.0GHz 同等以上推奨
メモリ	Windows 10/Windows11 の場合 2GB 以上
ディスク	空き容量が1GB 以上
ディスプレイ 解像度	1,024 × 768 (VGA)以上
USB ポート	空き USB ポート 1 ポート ※IC カードリーダーが接続できること

#### (2) ソフトウェア環境

パソコンに搭載されているソフトウェアに関する推奨環境を以下に示します。

項目	推奨環境
OS（基本ソフト）	Windows 10 Home/Pro Windows 11 Home/Pro ※32bit 版/64bit 版のどちらにも対応しております。
ブラウザ	Microsoft Edge (Chromium 版) Google Chrome (Firefox には対応していません)
.Net Framework	.Net Framework 4.6.1 以降
電子入札関連ソフト	電子入札システム対応の民間認証局より提供されます。

#### (3) ネットワーク環境

項目	推奨環境
回線	インターネットに接続できる回線があること
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
通信プロトコル	次の通信プロトコルが通過可能であること 「HTTP」「HTTPS」「LDAP」

#### (4) その他の環境

- 利用するブラウザの初期設定を行っていること。  
※設定方法は、「3.初期設定」のブラウザ設定を参照してください。
- Windows で入力可能な文字には、電子入札システムで利用できない文字が含まれるため、利用できる文字の制限を行っていること。  
※設定方法は、「3.3 フォント設定」を参照してください。
- 発行された帳票や提出した書類を印刷し保管する場合は、プリンタが必要となります。

## 2.2 IC カード等の準備

電子入札システムを IC カード方式でご利用いただくためには、提出した「電子入札システム利用登録申請書」に記載の代表者（委任している場合は受任者）名義の IC カード及び IC カードリーダーが必要です。

対応の IC カードをお持ちでない方は電子入札コアシステム対応の民間認証局よりご購入ください。IC カードのお申し込みから取得まではおよそ 2 週間～1 ヶ月ほどかかります。

【電子入札コアシステム対応の民間認証局お問い合わせ一覧】

<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>

## 2.3 IC カード等のセットアップ

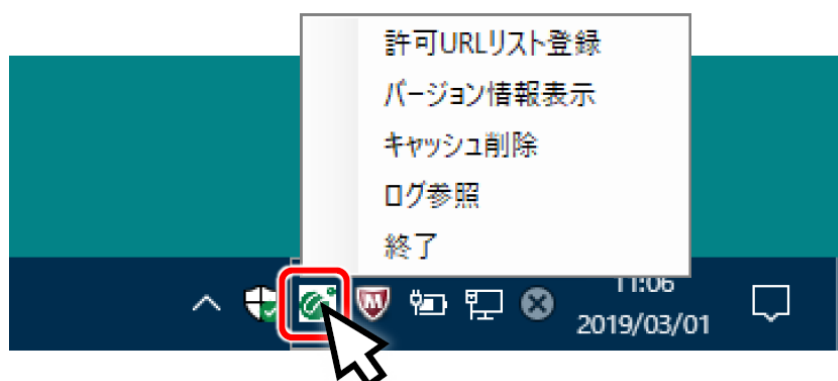
IC カード、IC カードリーダーが届きましたら、付属の設定マニュアルに沿って IC カードリーダー（ドライバのインストール）や電子入札補助アプリのセットアップを行って下さい。

セットアップに関するお問い合わせは、IC カードを購入した電子入札コアシステム対応の認証局までお願いします。

## 2.4 電子入札補助アプリのバージョン確認

電子入札システムの利用には最新版の電子入札補助アプリが必要となります。

- (1) タスクトレイの電子入札補助アプリのアイコンの上で右クリックして、電子入札補助アプリのメニュー（下記）を表示させます。



- (2) メニューの「バージョン情報表示」をクリックすると、電子入札補助アプリのバージョン情報ダイアログが表示されます。



電子入札補助アプリのバージョンが 1.3.0 以上であれば、「3.初期設定」に進んでください。

電子入札補助アプリのバージョンが 1.3.0 未満の場合、民間認証局にお問い合わせ、**補助アプリを最新版へバージョンアップを行ってください。**

なお、セットアップに関するお問い合わせは、IC カードを購入した電子入札コアシステム対応の認証局までお願いします。

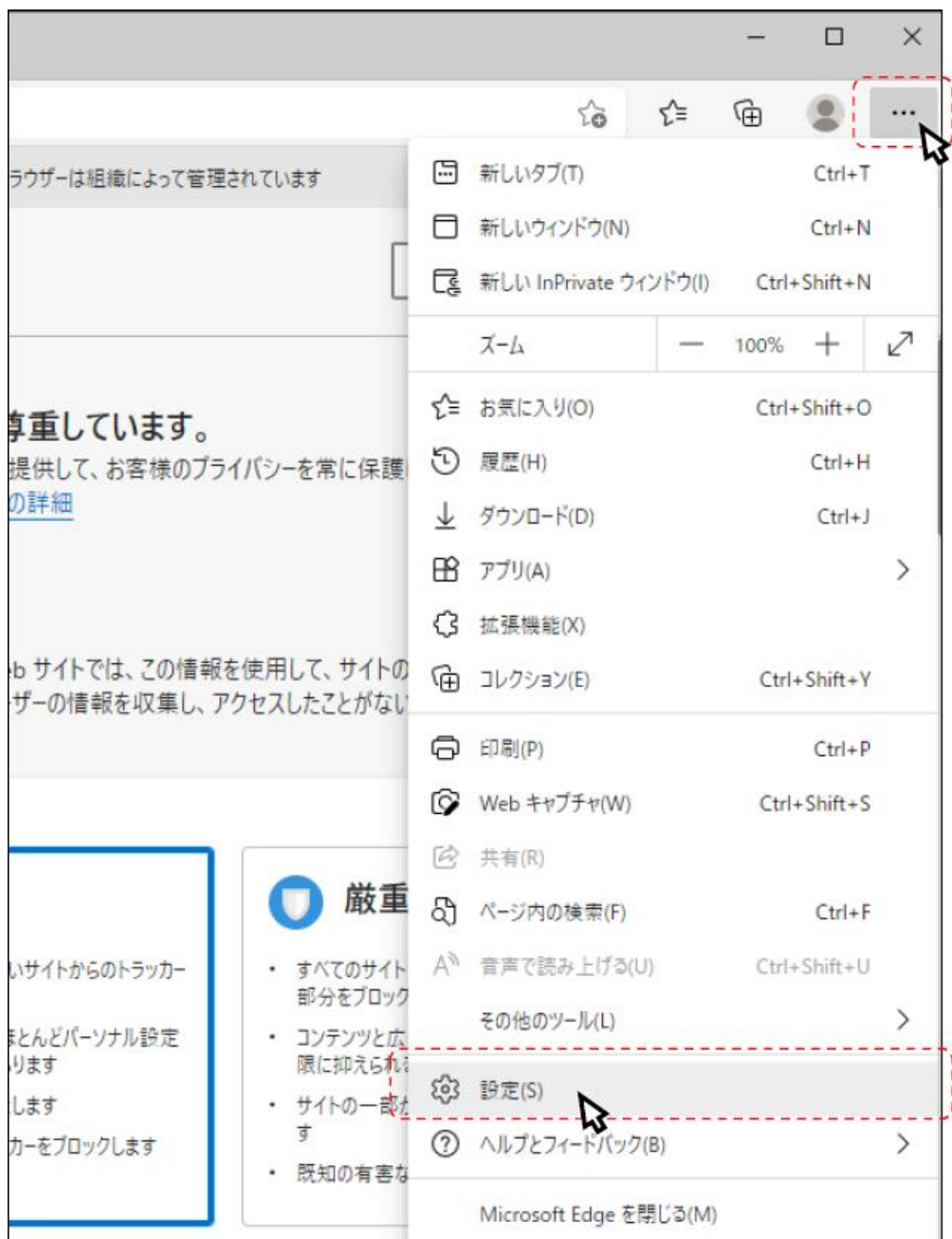
## 3. 初期設定

電子入札システムを利用するためには、ブラウザの設定を行う必要があります。  
設定内容はブラウザによって異なります。

### 3.1 ブラウザ設定（Microsoft Edge（Chromium 版）の場合）

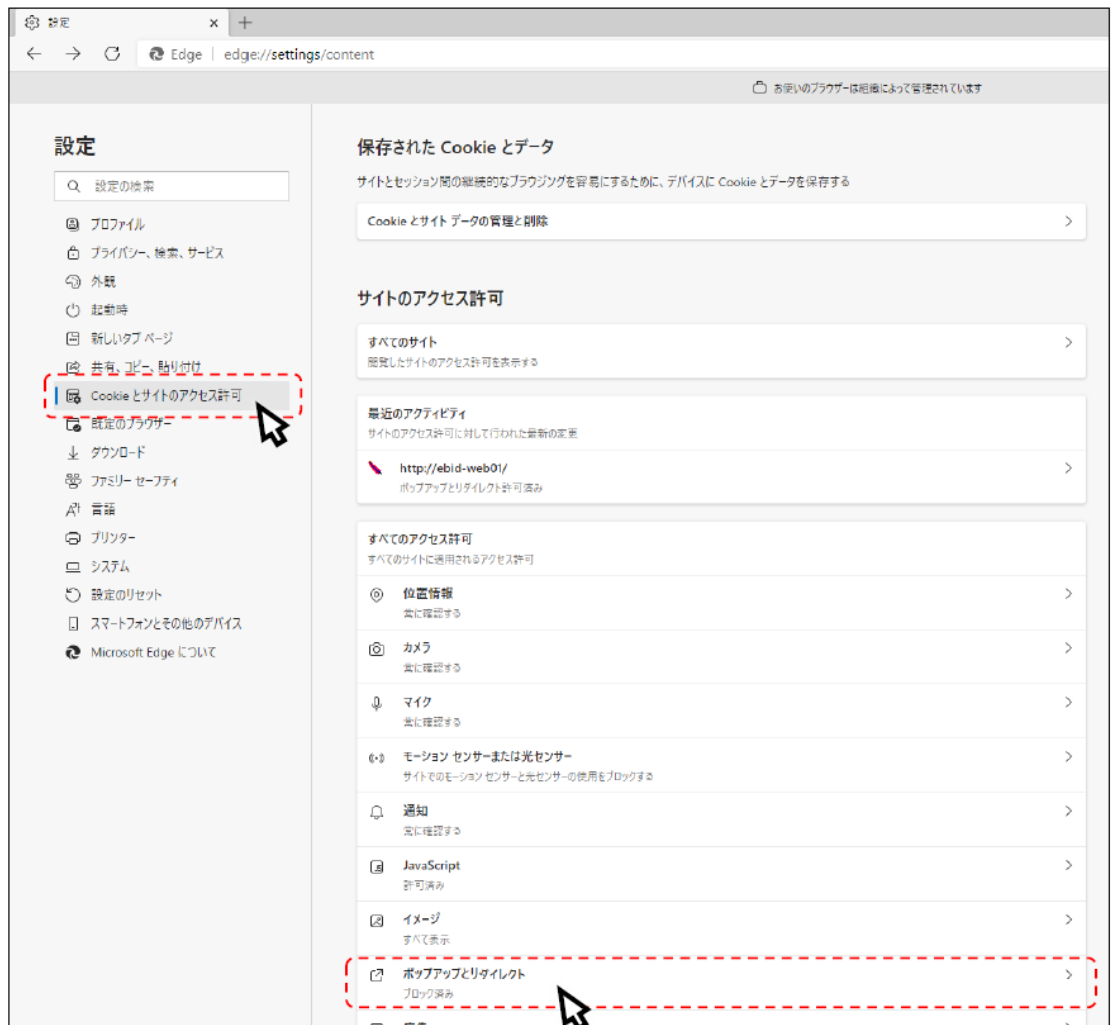
#### ① ポップアップ許可の登録

- (a) Microsoft Edge（Chromium 版）のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューの「設定」をクリックします。





- (b) 画面左側のメニューの「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックして、表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



(c) 「許可」 欄の右にある「追加」 ボタンをクリックします。



※「ブロック」欄の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。

(d) 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。

入力欄	<a href="https://ebid.ipa.go.jp">https://ebid.ipa.go.jp</a>
-----	---



(e) 入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。



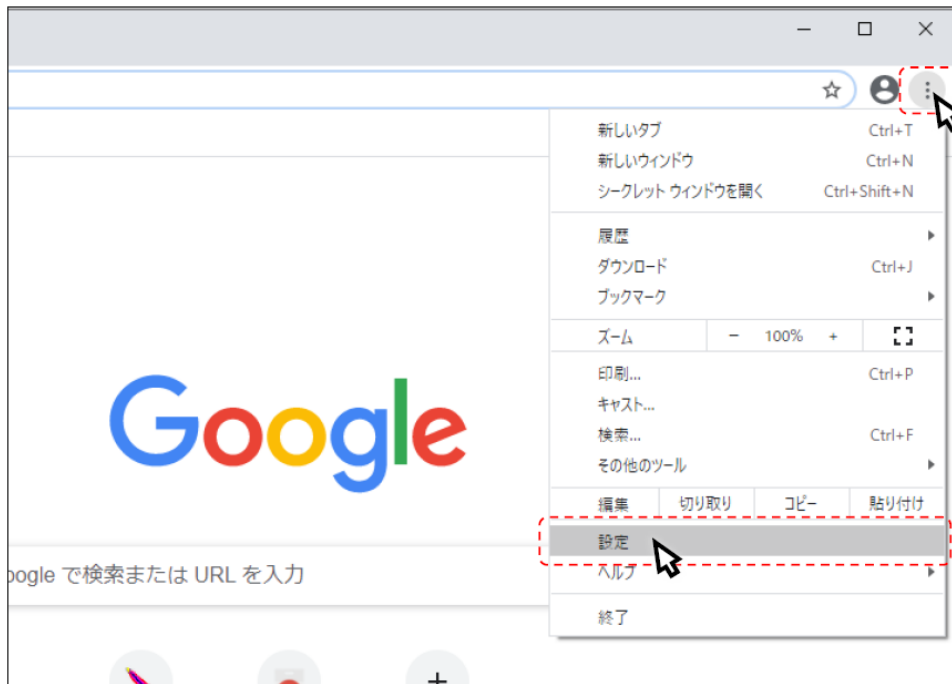
以上で、Microsoft Edge (Chromium 版) でのブラウザ設定は完了です。

「3.3 フォント設定」へ進んでください。

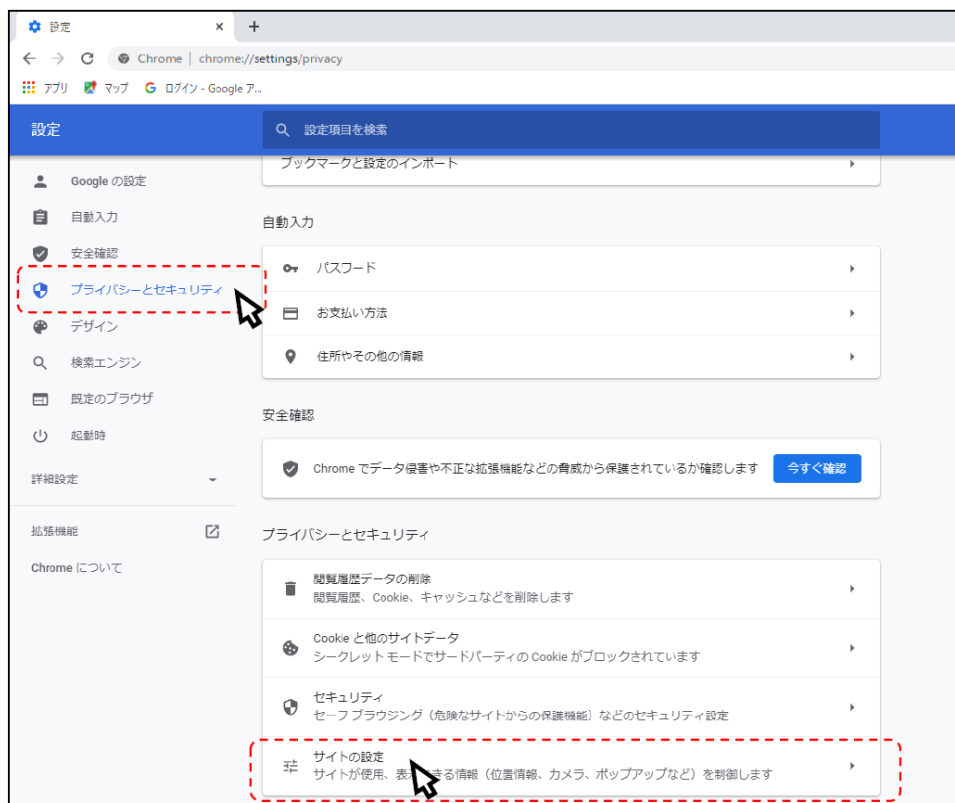
### 3.2 ブラウザ設定（Google Chrome の場合）

#### ① ポップアップ許可の登録

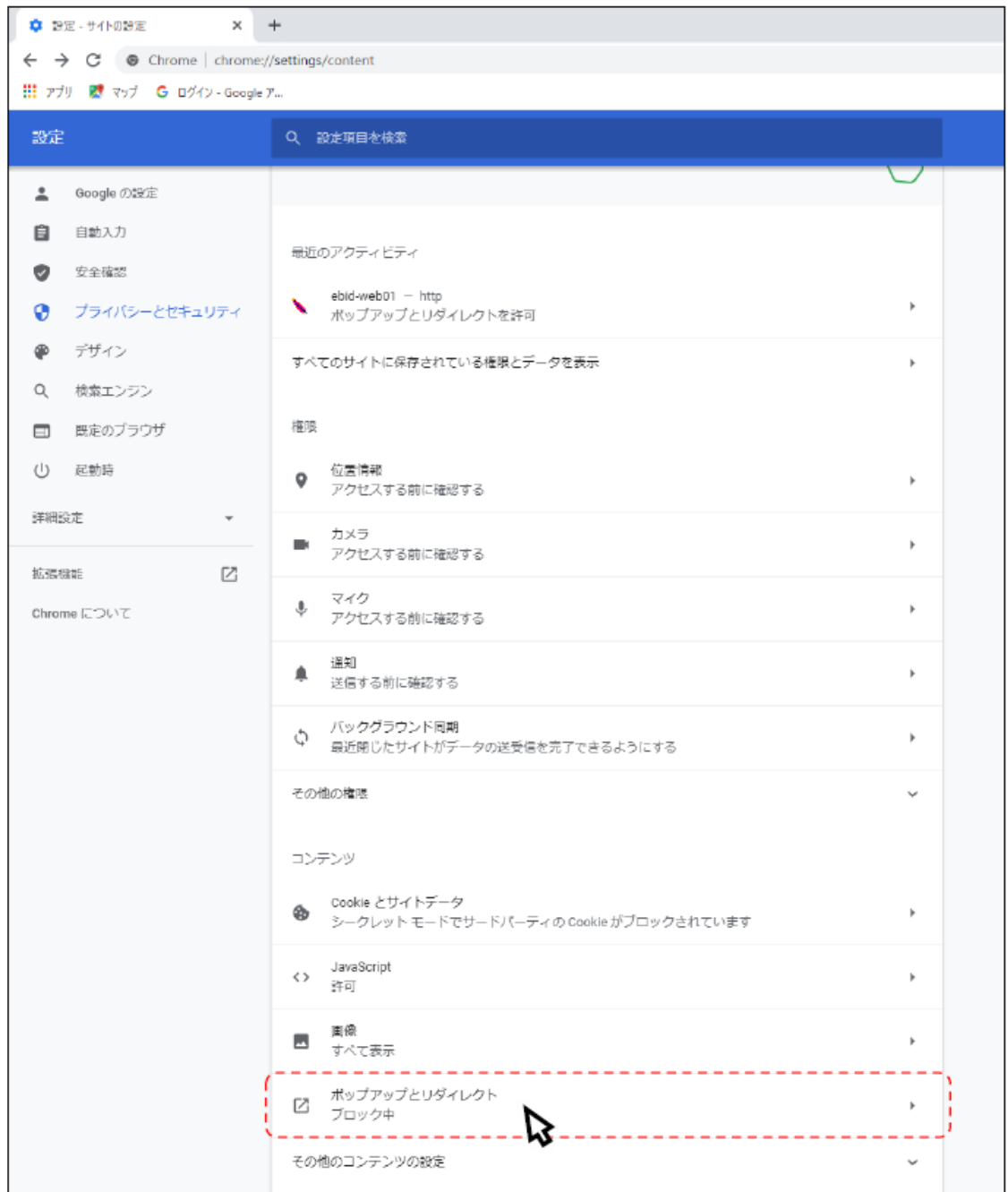
- (a) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



- (b) 画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。



(c) 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



(d) 「許可」欄の右にある「追加」ボタンをクリックします。



※「ブロック」欄の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。

(e) 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。

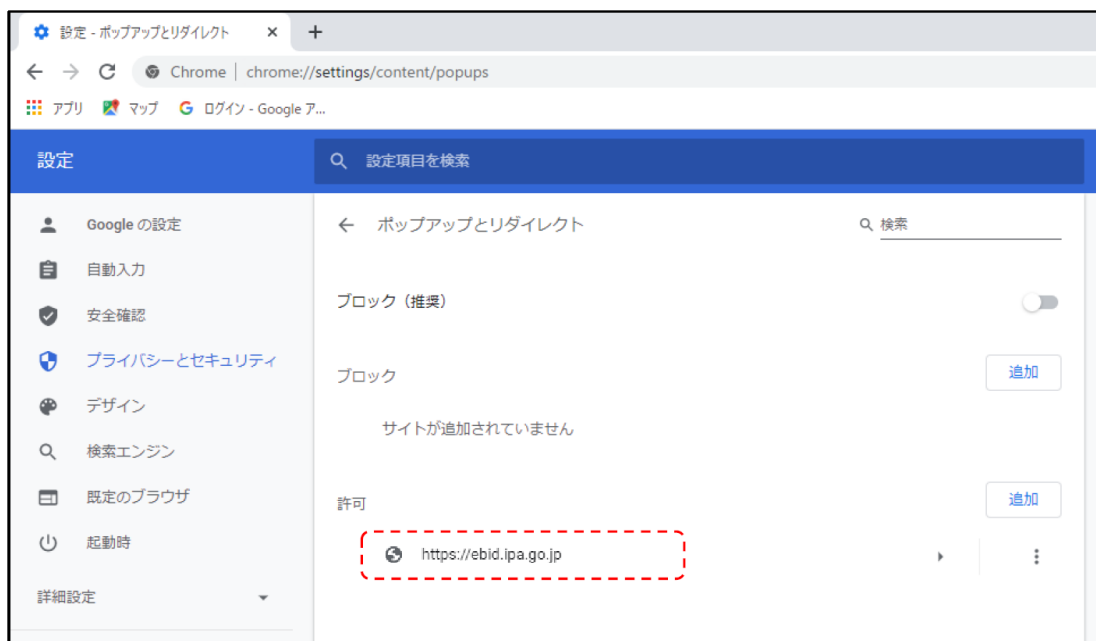
入力欄	<a href="https://ebid.ipa.go.jp">https://ebid.ipa.go.jp</a>
-----	---

### サイトの追加

サイト

キャンセル 追加

(f) 入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。

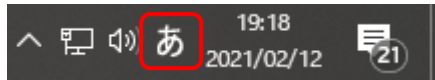


以上で、Google Chrome でのブラウザ設定は完了です。

「3.3 フォント設定」へ進んでください。

### 3.3 フォント設定

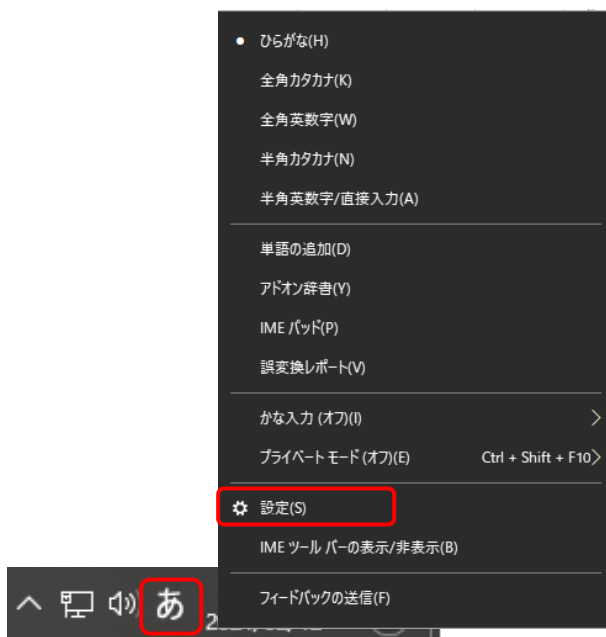
- ① タスクトレイのIMEのアイコン(「A」や「あ」)を右クリックします。



- ② メニューに「設定」が表示される場合、③～⑤の手順を実施してください。  
「設定」が表示されず、「プロパティ」が表示される場合は、⑥～⑨の手順を実施してください。

#### <メニューに「設定」が表示される場合>

- ③ 「設定」をクリックします。



- ④ 「全般」をクリックします。



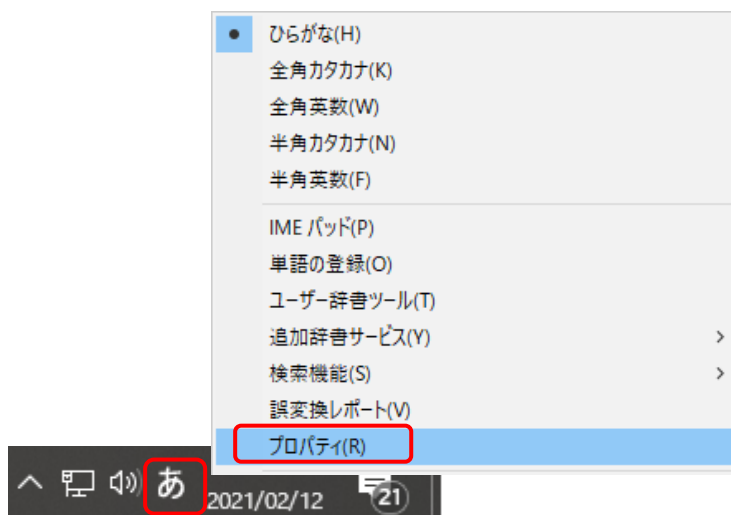
- ⑤ 画面を下にスクロールし、「変換候補の一覧に含める文字セットを選択する」設定を「JIS X 0208のみ」にチェックを付けます。



以上で、使用するフォントの設定は完了です。

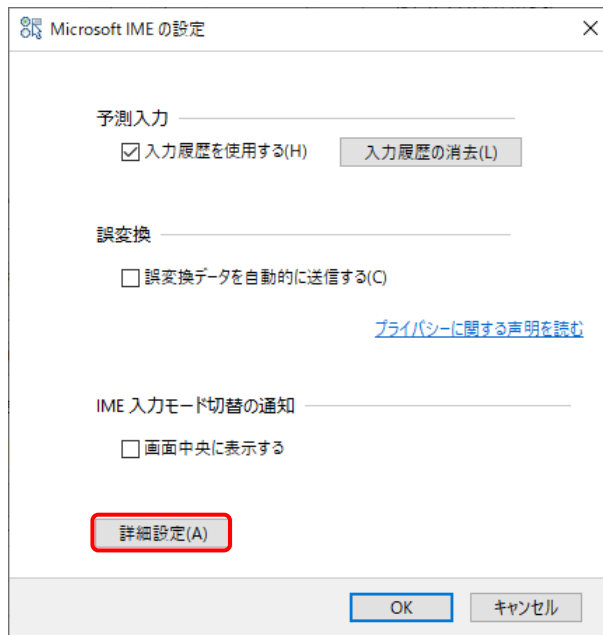
### <メニューに「プロパティ」が表示される場合>

- ⑥ 「プロパティ」をクリックします。

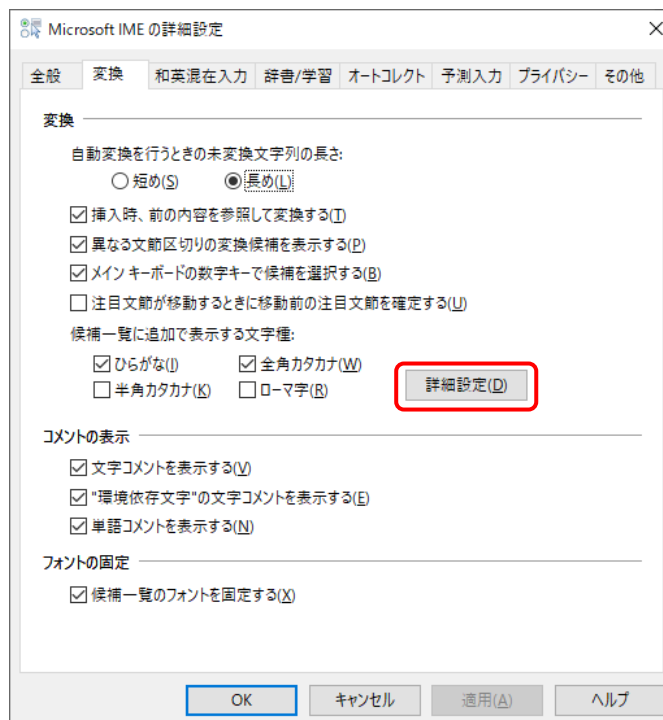




## ⑦ 「詳細設定(A)」ボタンをクリックします。



## ⑧ 「変換」タブの「詳細設定(D)」ボタンをクリックします。



- ⑨ 「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する(J)」にチェックを入れます。

変換

送りがなとかな遣いの基準

- 全部(E)
- 許容も含める(M)
- 本則だけにする(B)

説明と例

すべての送り方が変換候補に出るようにします。

あらわす	→	表す、表わす
めもり	→	目盛り、目盛
ふきさらし	→	吹き曝し、吹きさらし、吹曝し、吹さらし

句読点変換

句読点などの文字が入力されたときに変換を行う(Q)

、 /、 (Y)  。 /、 (Z)  終わりかっこ(G)  ? (Q)  ! (E)  ・ (X)

変換文字制限

- 変換文字制限をしない(N)
- IVS (Ideographic Variation Sequence) を含む文字を制限する(V)
- サロゲートペアを含む文字を制限する(U)
- Shift JIS で構成された文字のみ変換候補に表示する(S)
- JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する(J)
- 外字の入力を許す(A)
- 印刷標準字体で構成された単語のみ変換候補に表示する(P)

OK キャンセル ヘルプ

以上で、使用するフォントの設定は完了です。

## 4. 利用者登録

---

### 4.1 利用者登録

初期設定を行ったパソコンから電子入札システムに接続し利用者登録を行って下さい。利用者登録が完了しましたら電子入札システムを利用する事ができます。

利用者登録の手順については、電子入札システム 操作マニュアル「第1章、利用者登録編」の「1. 利用者登録」を参照してください。

電子入札を利用するための初期設定は以上で終了です。

操作方法に関する不明点につきましては、  
「電子入札ヘルプデスク」までお問合せ下さい。

【メモ】